平成 29 年 11 月 17 日
海　上　保　安　庁

明神礁の火山活動状況について(１１月１４日観測)

11月14日、当庁羽田航空基地所属航空機(MA725)により、明神礁の火山活動の観測を行いました。

午後３時 15 分から 15 分間観測を行ったところ、明神礁付近の海水面に薄い青白色の変色水を確認しました（図１参照）。

明神礁においては、3月24日の変色水確認以降、変色水、気泡、低温部の出現・消滅を繰り返しており、8月11日の観測では、海水面に気泡と低温部の発生を確認しています。

海上保安庁では今後も注意深く監視を継続するとともに、引き続き航行警報により付近航行船舶に注意を呼びかけています。

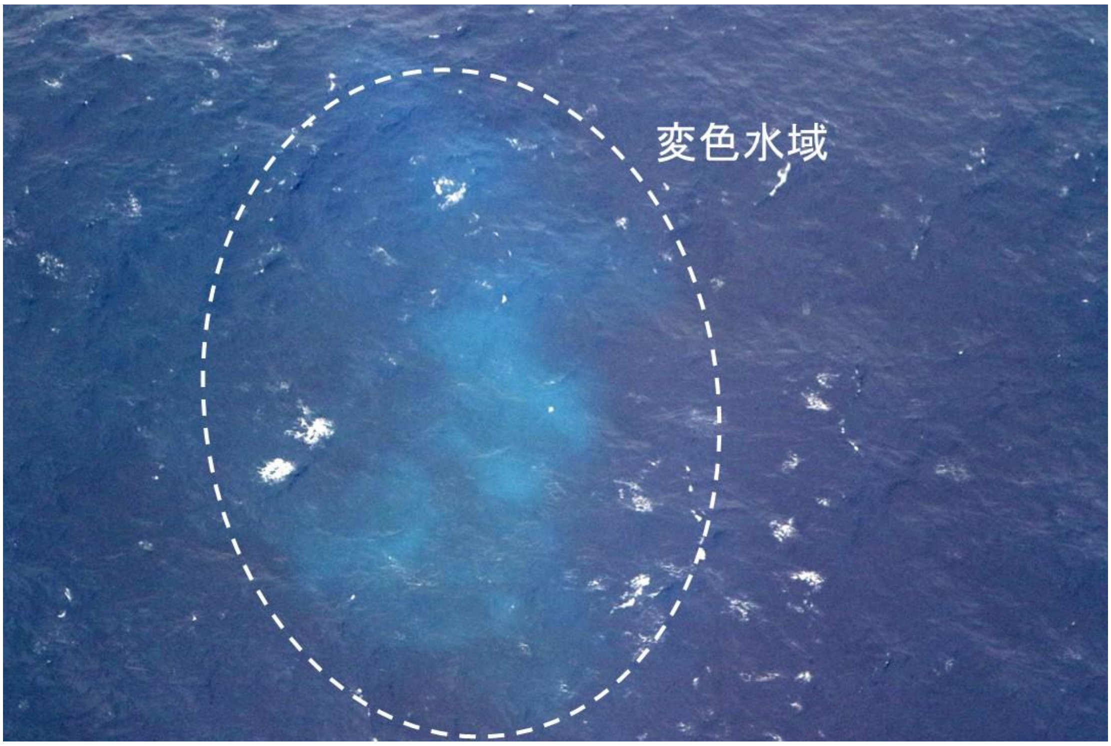
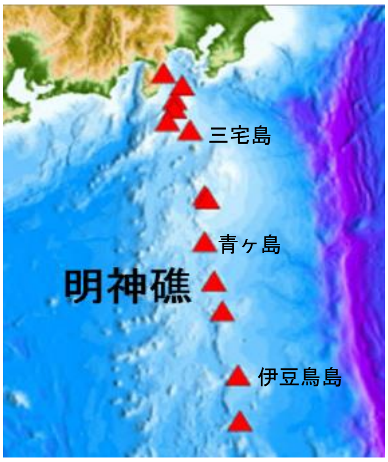
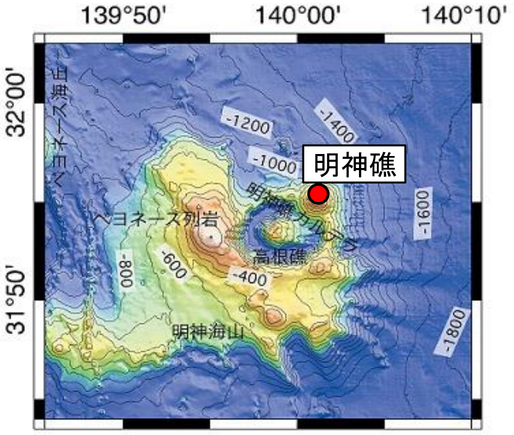


図１　明神礁付近の変色水（11月14日撮影）

（位置：北緯31度55.1分、東経140度01.2分を中心とする直径200mの範囲内）

【参考】 明神礁について

・東京の南方約400km、ベヨネース列岩の東北東約10kmにある海底活火山。頂部の水深は約50m。

・度々噴火を繰り返しており、昭和27～28年には大噴火した。